

業界初※全高 1,860mm を実現した、全高浅型の中型浄化槽C V型を新発売

※35人槽クラス

浄化槽メーカーのフジクリーン工業株式会社(本社:名古屋市 代表取締役社長:木村秀昭)は、2019年3月22日より中型浄化槽C V型(35、42、50人槽)を新発売いたします。

アパートや事務所、工場などの排水を処理する中型浄化槽C V型は、従来機種に比べ、大幅に全高を低くし、施工性を改善。さらに環境性、維持管理性も向上しています。

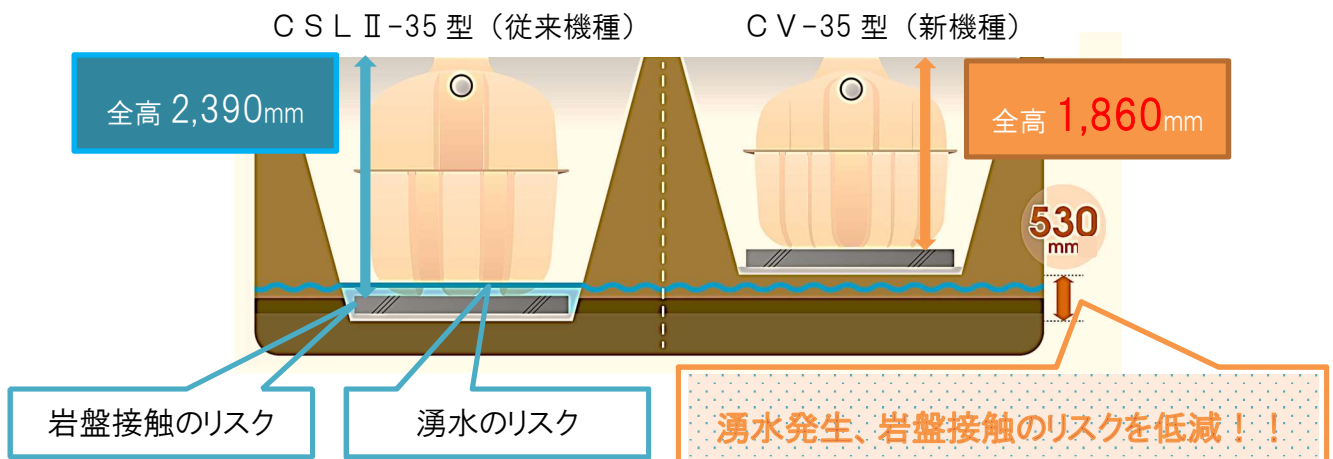
<開発背景>

汚水処理施設の早期普及が求められる昨今、単独浄化槽は未だ約400万基が残存※しているといわれ、合併浄化槽の効率的な整備が喫緊の課題となっています。施工性、維持管理性の改善が期待できるC V型により、中型単独浄化槽の合併への転換推進に貢献します。

※平成29年3月末現在 出典元:環境省「平成29年度 浄化槽の指導普及に関する調査結果」

<C V型の5つの特長>

特長1 全高浅型のコンパクトタイプで、従来機種に比べ、全高を530mm低くしました(弊社35人槽で比較)。全高が低いため、湧水発生や岩盤接触のリスクが低減し、施工性の向上に貢献します。



特長2 従来機種では2本であった槽外エア配管は、バルブユニットなしの1本となり、設置効率の向上につながります。

特長3 槽内落差が150mmから100mmになり、設置レイアウトの自由度が広がります。

特長4 処理後の放流水質は、窒素とCODの除去が可能になり、水環境の改善に貢献します。

放流水質 mg/L: 日間平均値

	BOD	窒素	SS	COD
CSL II型(弊社従来機種)	20	-	20	-
C V型	20	20	15	30

(一財)日本建築センターによる性能評価値

特長5 処理方式を接触ろ床方式に変更。シンプルな内部構造により、点検などの維持管理性がアップしています。

< 中型浄化槽 C V 型 製品概要 >

- ・ 製品名
中型浄化槽 C V 型 35、42、50
- ・ 発売日
2019 年 3 月 22 日
- ・ 販売予定数
1,000 基/年
- ・ 仕様 / 価格

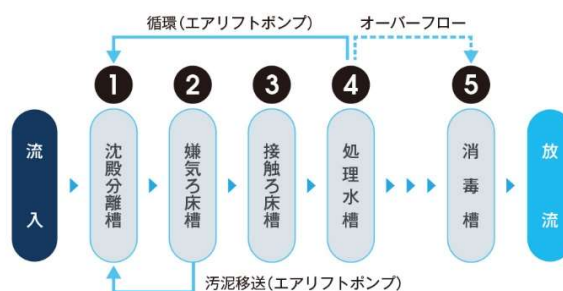
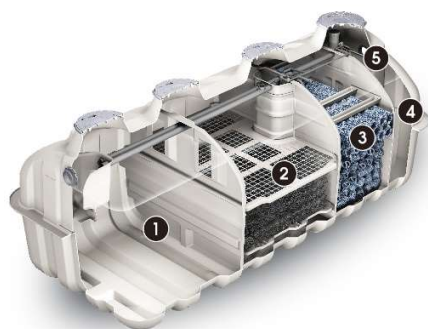


中型浄化槽 C V 型イメージ

型式	型	C V-35	C V-42	C V-50
処理方式		接触ろ床方式		
処理対象人員	人	35	42	50
最大横幅	mm	2,100	2,200	
最大縦幅	mm	4,530	4,550	5,280
全 高	mm	1,860	2,110	
流入管底	mm	450	500	
放流管底	mm	550	600	
マンホール	mm	φ 450 × 4 枚		
対応ブロワ		EcoMac250		EcoMac300
消費電力 (50/60Hz)	W	170/200		230/230
環境配慮型浄化槽		○	○	○
本体価格 (税別)	円	4,450,000	5,310,000	6,360,000

※本体価格は、北海道、離島を除きます。

- ・ 処理フロー



< 新製品についてのお問合せ >

フジクリーン工業株式会社

営業部営業企画課 濱裕次郎 (080-2666-6328)

yujiro_hama@fujiclean.co.jp

総務部総務課 鈴木亜依 (052-733-0325)

ai_suzuki@fujiclean.co.jp

< 会社概要 >

フジクリーン工業株式会社 代表取締役社長 木村秀昭

設 立 1961 年 2 月 16 日

資本金 3 億円

事業内容 浄化槽・産業廃棄物処理ユニットの研究開発、製造、販売、施工、メンテナンス
およびブロワ製造・販売